

【演習2】 「生成 AI を活用してみよう」

<演習の流れ>

- ① グループで、教科を決める。
- ② 教科書を見て、単元を決める。
- ③ 生成 AI を活用する場面を設定する。
(例:授業前の教材づくり、授業の構想(展開)、授業での生成 AI 活用法など)
- ④ プロンプトを考えて入力する。
- ⑤ プロンプトにより詳しい入力を行い、よりよい回答を得る。(体験)
- ⑥ いくつかのグループより感想発表

【プロンプト入力の例】

学年・教科・単元	小学校5年 国語「どう考える？もしもの技術」 (東京書籍 230 ページ) 【作文の推敲】
プロンプト	小学5年生が国語で意見文を書いています。ドラえものの道具の「心の声スピーカーは必要か」という題名で、必要と思う理由と予想される反対意見とその対応を書いています。良い点と課題点を教えてください。 ※書いた作文を写真で撮って、一緒に添付する。(原文のままでよい)
AI の回答および授業での活用アイデア	【よい点】 1. 結論がはっきりしている(詳細省略以下同じ) 2. 理由が3つに分かれていて、分かりやすい構成 3. 反対意見への理解とその反論がある など 【課題点】 1. 3つ目の理由にタイトルをつけてもよい 2. もう少し自分の体験を入れるともっとよい など 【総合評価】 構成、内容の具体性、反対意見への対応、全体の表現力を☆5つで評価

学年・教科・単元	小学校5年生 算数「図形の角を調べよう」 (東京書籍85ページ) 【授業づくり】
プロンプト	(ア) 「三角形の内角の和が 180 度であること」を説明する方法を教えてください。 (イ) よくある間違いやつまづきを教えてください。 (ウ) 理解が難しい児童に対する支援を教えてください。
AI の回答および授業での活用アイデア	<目標> 三角形の3つの内角の和が 180 度であることを理解させる。 ア 操作活動の準備物、操作活動や説明の手順、活動ごとの予想される児童の反応、教師の説明、視覚的に理解させるコツ、説明のポイント、練習問題 ※児童が視覚的に理解し体験を通して納得できるような方法がよい 「内角」という言葉は小学校では使用しないことが多いと指摘 イ 活動や操作時での間違い、図の描き方や見せ方による間違い、既習事項からくる間違い(混同している内容) ※間違い、その理由、対策 →事前に把握しておく指導しやすい ウ 個別指導と少人数でのサポート、具体物の徹底活用と反復、言葉の言い換えと段階的な説明、視覚支援、成功体験を積ませる工夫 ※より丁寧で個別具体的な支援が必要、支援策を提案

学年・教科・単元	中学校2年 英語 Lesson3 「My Dream」 【授業アイデア】
プロンプト	中学校 2 年生向けに、『将来の夢』や『好きなこと』をテーマに、不定詞を使って書ける英作文のテーマを 3 つ提案してください。それぞれのテーマについて、生徒が参考にできるような簡単なモデル文(20 語程度)を 2 つずつ作成してください。
AI の回答および授業での活用アイデア	1. 将来の夢の仕事 (My Future Dream Job) モデル文: I want to become a doctor to help many people. I hope to save lives and make them healthy. It is my big dream for the future. 2. 好きな趣味 (My Favorite Hobby) モデル文: I like to play soccer with my friends every weekend. It's fun to run around and score goals. I want to improve my skills more.

学年・教科・単元	中学校3年生 数学 課題学習 【授業アイデア】
プロンプト	【展開①】中学校3年数学の学習で、高校数学までの範囲において、三角形の面積の求め方について、教えてください。
AI の回答および授業での活用アイデア	三角形の面積の発展的な学習で生成AIを活用する例 【めあて】 三角形の面積の求め方について、生成AIより複数の証明を知ることを通して、既習内容の学び直しとそれを生かした高校数学への接続、よりよく解くことができるようにする。 【展開】 ① <u>生成 AI を使用し</u>、様々な三角形の面積の求め方を得る ② 選択したものについて、疑問点をさらに詳しく聞いて、他の人に説明できるようにする ③ ICT で説明できるように、プレゼン資料を作る ④ 交流、共有する ⑤ 適用問題に取り組む ⑥ 考察、交流をする